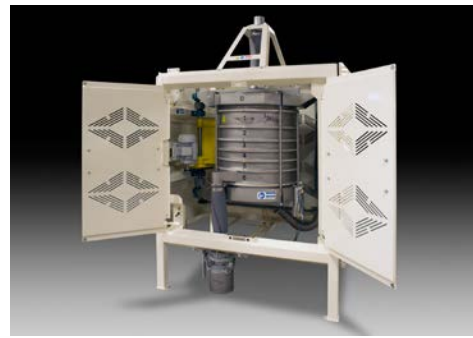


2015年5月18日

日清エンジニアリング インラインシフター中型機種「QA30」の販売を開始

日清製粉グループのプラント・機器メーカーである日清エンジニアリング株式会社（社長：山田 幸良）は、空気輸送ラインでの異物検出・除去装置であるインラインシフターQAシリーズに中型機種「QA30」を新たに加え、「FOOMA JAPAN 2015 国際食品工業展」（本年6月9日～12日）の開催に合わせて販売を開始します。



■ 新たにインラインシフターの中型機種をラインアップ

インラインシフターとは、粉粒体の空気輸送ライン（圧送式または吸引式）に直接配置することで、製品に混入した異物を除去し、製品の品質保証を確かにする装置の名称です。

このたび、当社が従来から販売しているQAシリーズに、中型機種である「QA30」を新たに追加しました。「QA30」は、処理能力と設置面積のバランスがとれており、ふるい網の段数を変更することにより、目的に応じた能力を選定いただくこともできます。

■ 衛生規格の認証（B I S S C）取得

インラインシフターQAシリーズはA I B（米国製パン研究所）の下部組織であるB I S S C（米国製パン業衛生標準委員会）が策定した衛生規格の認証を取得しており、食品製造の衛生管理の面で一定の評価を受けています。

【参考】当社WEBサイト：インラインシフターQAシリーズについて

<http://www.nisshineng.co.jp/knowledge/topics/inlinesifter/index.html>

■ 優れた分解点検性

「QA30」は、日常点検や清掃における「ふるい網の取り外し・組み付け」の労力を他の製品よりも軽減させています。また、組み付けミスのないふるい網構造への改善や防護扉の軽量化など、構造や細部寸法にも見直しを加え、作業性の向上を図りました。

* 「QA30」は本年6月9日（火）～12日（金）に東京ビッグサイトで開催される「FOOMA JAPAN 2015 国際食品工業展」の当社ブースで展示・紹介します。

この件に関する報道関係者の皆様のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：佐々井・寺岡
【住所】東京都千代田区神田錦町1-25 【電話】03-5282-6650